

# 北海道夕張高等学校 専門主任主事 井尾 敦 令和5年度採用(教育行政C)

## ○主な経歴

R5.4 夕張高等学校



ゴルフ道具の整備は念入りに！

### ー北海道の教育行政を選んだ理由ー

大学卒業以後、教育という人材育成に長く関わり、保護者、生徒に対して自分ができうる事を考えながら必死に向き合い続け、また校舎運営を通して経営とは何かを学ぶことができました。そこで得た経験と力を北海道の教育行政の仕事で発揮したいと考えたため選択しました。

### ー担当業務とそのやりがいー

高等学校の事務を担当しています。事務分掌は、物品、契約・支払、給与、収入、共済組合・互助会、財産です。初めての仕事でも目的と段取りを間違わなければ誰でもできる仕事です。小規模校で色々ありますが、幅広い仕事をする事で全体像が見やすくなるのは利点だと思っています。

また、道立学校がどのように運営されているのかを様々な視点から考え、その範囲でいかに効率的に先生、生徒のフォローをするかを考えていく点がやりがいだと思っています。

### ー所属の雰囲気（はたらきやすさ）ー

48歳の転職オールドルーキーであっても一から懇切丁寧に調べ方を教えてくれる点や休憩時においては、管理職の方々の経験談、多彩な内容の雑談で笑いのある明るい職場です。毎日スピーディーに仕事を進めていく環境を用意してもらっているので残業はほぼなく定時帰宅できています。

### ー余暇の過ごし方ー

今まで土日祝にほぼ休みがなかったので、現在はまず娘の学習指導を行い、日用品の買い出し、残りは仕事でのエラーの確認、ゴルフ（練習含む）と休養に充てています。

### ー働く前のイメージと実際に働いて感じたことー

教育行政で働いている友人に聞いていたとおり、日々学校に送られてくる大量の文書、普段あまり使わない言葉や独特な文書の作りなど民間で働いていて経験したことのない世界がそこにはありました。

### ー採用試験に向けて取り組んだことー

前職が夜遅くまであり、学科の勉強時間や面接の練習時間を割くことは難しい状況でした。ただ当時生徒に指導していた通りに戦略だけはきっちり決めました。およその突破点から逆算し、学科は解かない種類の問題を決め、面接に関しては自分を知ってもらうために普段通り話をする心の持ちようでした。

### ーこれから教育行政区分の試験を受験する方・採用予定者へのエールー

最終面接で落ちたと思い、実は本庁からの電話連絡で気がつき、深夜に合格発表を見ました。48歳になる歳での転職でしたが、私は今このように良い環境で働いています。年齢関係なく育てようという心意気を感じていますので安心して教育行政の世界に飛び込みましょう！